

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 金曜	教室名	401教室
担 当 教 員	藤田幸久	実務経験と その関連資格	国立病院・国立病院機構勤務43年、病理・細胞診経験39年、資格:臨床検査技師・細胞検査士・国際細胞検査士・二級臨床検査士(病理学)等			
《授業科目における学習内容》						
病理学とは病気の本態を究明する学問である。総論を中心に各疾患の原因と成り立ちを十分に把握し、病理形態学的な変化について理解を深めていただきたい。						
《成績評価の方法と基準》						
学期末試験(筆記)において60%以上の得点をもって合格とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
言語聴覚士テキスト、配布資料						
《授業外における学習方法》						
言語聴覚士テキスト、配布資料を見直すこと						
《履修に当たっての留意点》						
総論では、病理学的な専門用語を理解し、解剖学的組織学的な構成要素について十分に把握をしてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	総論:病因・退行性病変と代謝異常について理解し、説明できる	講義プリント、AV機器(パワーポイントにて要点を講義)	教科書の該当箇所を読む	
		各コマにおける授業予定	病理学の位置づけと病気の分類、細胞・組織の構成について特に萎縮、変性、壊死、代謝異常についての理解			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	総論:循環障害・進行性病変について理解し、説明できる	講義プリント、AV機器(パワーポイントにて要点を講義)	教科書の該当箇所を読む 前回の復習する	
		各コマにおける授業予定	局所の循環不全、全身の循環不全について 細胞増殖と再生、化生、肥大と過形成、創傷治癒について			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	総論:炎症・免疫について理解し、説明できる	講義プリント、AV機器(パワーポイントにて要点を講義)	教科書の該当箇所を読む 前回の復習する	
		各コマにおける授業予定	炎症の原因、炎症の分類、炎症の全身反応について 免疫応答のしくみ、アレルギーのしくみと疾患について			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	総論:感染症・腫瘍について理解し、説明できる	講義プリント、AV機器(パワーポイントにて要点を講義)	教科書の該当箇所を読む 前回の復習する	
		各コマにおける授業予定	感染(定義)と発症、感染症の成立について必要な経路、院内感染について 腫瘍の形態、悪性度と病期分類について			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	各論:循環器系(心臓の血液循環)病変について理解し、説明できる	講義プリント、AV機器(パワーポイントにて要点を講義)	教科書の該当箇所を読む 前回の復習する	
		各コマにおける授業予定	循環障害の病変に関する肉眼的・組織学的な構造について(各疾患のスライドを提示) 腫瘍の形態、悪性度と病期分類について			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 各論:呼吸器系・上部消化器系病変について理解し、説明できる	講義プリント、AV機器(パワーポイントにて要点を講義)	教科書の該当箇所を読む 前回の復習する
	講義形式	各コマにおける授業予定 各論:呼吸器系(口腔、咽頭、喉頭の解剖とその作用)・上部消化器系(食道、胃)病変について理解し、説明できるようになる		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 各論:下部消化器系・内分泌系病変について理解し、説明できる	講義プリント、AV機器(パワーポイントにて要点を講義)	教科書の該当箇所を読む 前回の復習する
	講義形式	各コマにおける授業予定 下部消化器系(小腸、大腸、直腸)・内分泌疾患に関する肉眼的・組織学的な構造について(各疾患のスライドを提示)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 各論:泌尿器系・生殖器系病変について理解し、説明できる	講義プリント、AV機器(パワーポイントにて要点を講義)	教科書の該当箇所を読む 前回の復習する
	講義形式	各コマにおける授業予定 泌尿器系・生殖器系病変に関する肉眼的・組織学的な構造について(各疾患のスライドを提示) 特に、生殖器系については細胞学的なスライドも提示		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	講義形式	各コマにおける授業予定		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	講義形式	各コマにおける授業予定		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	講義形式	各コマにおける授業予定		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	講義形式	各コマにおける授業予定		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	講義形式	各コマにおける授業予定		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	講義形式	各コマにおける授業予定		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	講義形式	各コマにおける授業予定		